

2024年度 海洋問題演習 Sセメスター実施内容

学問分野横断的な思考の獲得および政策立案・問題解決能力を涵養する応用型の教育科目であり、海洋に関わるさまざまな政策課題への総合的なアプローチを具体的課題に即して学ぶことが目的である。海洋に関わるトピックについて、各分野の研究者及び実務経験者から講師を得て、様々な角度からの議論を展開する。ケーススタディーという形を用いることで、専門の違いにとらわれず、問題解決に必要な知見を駆使して、受講者自らが課題解決の方策・政策を立案することを目指す。

S セメスターは、海洋における地球的問題群の解決に向けた取り組みの中から、「海洋ゴミ」「海洋再生可能エネルギー」「マリンバイオセキュリティ」「地域創成と海」「世界にコミットする問題発掘とその具体的対応行動」の5つのトピックを取り上げ、それぞれ学内外から第一人者を招聘して講義形式で進め、A セメスターはいくつかにテーマを絞って議論を中心に演習を進める。

■海洋ゴミ・プラスチック問題

第 1 回	4/15	深海調査船がみた海洋プラスチック汚染
中嶋亮太(国立研究開発法人海洋研究開発機構地球環境部門 海洋生物環境影響研究センター 海洋プラスチック動態研究グループ グループリーダー)		
第 2 回	4/22	ごみの自然界流出問題に挑む株式会社ピリカ
土屋明子(株式会社ピリカ PR/コミュニティ マネージャー)		

■マリンバイオセキュリティ

第 3回	5/13	防疫の観点からみた水産動物の感染症の特徴
良永知義(東京大学大学院農学生命科学研究科 特任教授)		
第4回	5/20	コイヘルペルウイルス病 / マボヤの被囊軟化症
佐野元彦(東京海洋大学 海洋生物資源学部門 教授) / 熊谷明(宮城県水産総合技術センター 魚病診断業務等嘱託員)		
第5回	5/27	貝類の感染症 / 水産防疫制度の現状と問題点
伊藤直樹(東京大学大学院農学生命科学研究科 教授) / 良永知義(東京大学大学院農学生命科学研究特任教授)		

■海洋再生可能エネルギー

第 6 回	6/3	(仮) 洋上風力および関連産業の育成と展開、その課題 (1) : 官庁の視点
小林寛(経済産業省風力室室長補佐)		
第 7回	6/10	(仮) 洋上風力および関連産業の育成と展開、その課題 (2) : 民間の視点
上田悦紀(日本風力発電協会国際部部长)		

■地域創成と海

第 8回	6/17	人口20人の限界集落で始めた漁業起点の地域おこし
錢本 慧(合同会社フラットアワー 代表)		
第 9回	6/24	小さな水産加工会社・原料産地が現代のグローバル市場で生き残るためには？
鈴木 崇史(鹿児島大学 水産学部助教)		

■海洋再生可能エネルギー

第 10回	7/1	洋上風力先進地秋田県における日本海洋事業の取り組み
山田正克 (日本海洋事業株式会社 代表取締役社長)		

■ 世界にコミットする問題発掘とその具体的対応行動

第 11回	7/8	カーボンニュートラル実現に向けたブルーカーボンの役割と貢献
桑江朝比呂 (ジャパンプルーエコノミー技術研究組合 (JBE) 理事長)		
第 12 回	7/22	ブルーカーボンに係る国際動向と日本の貢献可能性
渡邊 敦 (笹川平和財団 海洋政策研究所 海洋政策研究部 主任研究員)		